

競争チェックリスト



このチェックリストは、勧告に基づき、競争を妨げる障壁を政府が取り除く際、助けとなるように作成された競争評価ツールキットの一部である。ある法規定が以下の効果のいずれかを有する場合には、競争評価を実施すべきである。

A 供給者の数又は範囲の制限

以下の場合、供給者の数又は範囲の制限に当たる可能性が高い。

- A1** ある供給者に商品又はサービスを供給する排他的権利を付与する。
- A2** 事業活動の要件として、免許、許可又は認可を設ける。
- A3** 一部の種類の供給者の商品又はサービスの供給能力を制限する。
- A4** 供給者の参入又は撤退費用を著しく引き上げる。
- A5** 企業の商品、サービス、労働供給能力又は資本投資能力に対して、地理的な障壁を設ける。

B 供給者の競争能力に対する制限

以下の場合、供給者の競争能力に対する制限に当たる可能性が高い。

- B1** 売り手の商品又はサービスの価格設定能力を制限する。
- B2** 供給者の商品又はサービスに係る広告又は営業活動の自由を制限する。
- B3** 一部の供給者が他の供給者に比べて有利になるような製品品質基準を設定したり、十分な情報を有している顧客の多くが選択するであろう水準よりも高い製品品質基準を設定する。
- B4** (特に既存の事業者を新規参入事業者と異なる扱いをすることにより、) 一部の供給者の生産費用を他の供給者の生産費用と比べて著しく引き上げる。

C 供給者の競争に対するインセンティブの減少

以下の場合、供給者の競争に対するインセンティブの減少に当たる可能性がある。

- C1** 自主規制又は共同規制を導入する。
- C2** 供給者の生産量、価格、販売量又は費用に関する情報の公開を義務付ける又は促す。
- C3** 特定の産業又は供給者の集団の事業活動を競争法の適用から除外する。

D 顧客が利用できる選択肢や情報の制限

以下の場合、顧客が利用できる選択肢や情報の制限に当たる可能性がある。

- D1** 消費者が購入先を決定する能力を制限する。
- D2** 明示の又は黙示の切替費用を引き上げることにより、商品又はサービスの供給者間における顧客の移動を減じる。
- D3** 購入者が効果的に購入するために必要とする情報を根本的に変更する。

競争評価ツールキットの全体版は複数の言語に翻訳されており、以下のホームページからダウンロードできます。

www.oecd.org/competition/toolkit